

下蒲刈は…松の緑が映える美しい庭園の島！
歴史絵巻が蘇る *Photogenic* な町！



福島正則が築いたとされる
福島雁木

美しい町並みは多くの船が寄港したときに
タイムスリップしたかのようです。

下蒲刈地区は呉市南東部の島しょ部に位置し、古くから瀬戸内海の交流の要所として栄えてきた歴史を持つ島です。

朝鮮通信使や参勤交代の西国大名の寄港地として重要な位置を占めていました。

由緒ある歴史と文化に触れることができる資料館は、蘭島閣美術館を中心に、石畳を施した庭園のような町並みに点在し、音楽会や歴史的所蔵品の定期展示など芸術文化にも触れることができます。他では味わえない空間を体験することができます。

江戸時代、善隣友好使節団であった「朝鮮通信使」を迎える港として定められていた下蒲刈島で昔に思いながら楽しんでみてはどうですか。

Photogenic!
朝鮮通信使再現行列



毎年10月に開催される朝鮮通信使再現行列は、2019年で17回を迎え、下蒲刈の歴史と文化を伝える島の一大イベントとなっています。2017年10月には、日韓共同でユネスコの「世界の記憶」に登録されます話題となっています。

Photogenic!
權伝馬



かいでんま
權伝馬とは、一般的に權で操作する伝馬船のことです。かつて広島藩主を乗せたとされる色鮮やかな權伝馬船を迫力のパフォーマンスとともに楽しむことができます！

じゃこ天

地元の小魚のすり身とタラとまぜあわせ、姫ひじきの塩で練り上げた自慢のじゃこ天。店舗では注文してから揚げるため、揚げたてアツアツを食べることができます！



GOURMET!

下蒲刈のかんきつと姫ひじき

冬の間だけとれるやわらかい新芽のひじきと、下蒲刈のきれいな海水を使った天然海水塩。口あたりはまろやかでコクがあり、漬け物や肉・魚の焼き物など普段使いにピッタリ。定番の人気商品！

10月～5月まで、季節によってさまざまなかんきつ類・農産物を楽しむことができます。頑張る農家さんへの利益還元のため、適正価格での直接の取引をしていることも魅力のひとつ。



かじがはま 梶ヶ浜 (ビーチフェスタ)

毎年7月に開催される梶ヶ浜海水浴場の海開き。梶ヶ浜は美しい砂浜が有名なビーチです。ビーチフェスタでは、風船飛ばし・稚魚放流や地域団体による飲食等の出店など来場者全員に楽しんでもらえるような内容で実施しています！



EVENT & SPOT!

らんとうかく 蘭島閣美術館

館名は下蒲刈に多く自生していた春蘭に由来。横山大観や福田平八郎・須田國太郎など日本を代表する作家の作品をはじめ、海や松など瀬戸内海的美を描いたものなどを収蔵展示しています。また、毎月第3土曜日にはギャラリーコンサートを開催しています。



～夢のかけはし～
蘭島閣ギャラリーコンサート